

# 学生生活支援

## 大学生活に必要なお金の話です。

授業料免除制度や奨学金制度について自宅通学と一人暮らしの違いについて事前に調べておくことはこれからの大学生活にとって大変重要です。

### 学費と奨学金制度

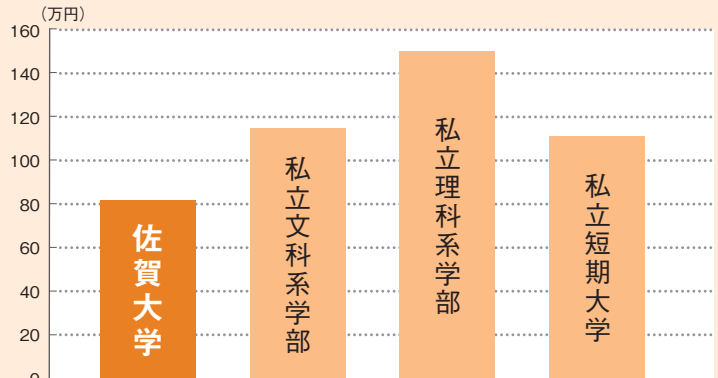
## 学費の初年度納付金はこれだけ違う

佐賀大学の初年度納付金

# 817,800円

(入学金:282,000円、授業料:535,800円)

国立大学の学費は、私立大学の平均と比べ、文科系で約33万円、理科系で約68万円(医歯系は、約379万円)の開きがあります。



(資料)「平成25年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査結果」より作成

### 授業料免除制度

学費の納付が困難かつ学業優秀と認められる学生および入学料の納入が著しく困難と認められる学生について、本学では以下のような制度を設けています。

- 授業料免除制度: 授業料の全額または半額を免除します
- 入学料免除制度: 入学料の全額または半額を免除します
- 入学料徴収猶予制度: 入学料の徴収を一定期間猶予します(免除ではありません)

#### 授業料免除者、入学料免除者の実績(平成27年度)

区分	学部			大学院		
	申請者数	免除者数	免除率(%)	申請者数	免除者数	免除率(%)
授業料	全額免除	596	37.1	362	118	32.5
	半額免除	795	49.5		201	55.5
入学料	全額免除	1	100	48	9	18.7
	半額免除	0	0		7	14.5

### 奨学金制度

#### 日本学生支援機構奨学金

区分	利子	貸与金額	特徴
第一種奨学金	無	自宅通学生/30,000円、45,000円 自宅外通学生/30,000円、51,000円 の中から学生が選択	本人の成績および経済状況で選考される。
第二種奨学金	有	30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円 の中から学生が選択	第一種の選考基準よりも選考が緩やか。

#### 奨学金貸与者の実績

奨学生数は、平成28年3月現在

区分	日本学生支援機構		
	第一種	第二種	合計
文化教育学部	307	329	636
経済学部	317	338	655
医学部	206	215	421
理工学部	480	658	1,138
農学部	171	159	330
合計	1,481	1,699	3,180

#### かささぎ奨学金(予約型奨学金)

概要	佐賀大学独自の給付型の奨学金で返還不要のものです。入学を希望する優秀な学生に対して、奨学金を給付します。
支給額	年間30万円×4年間(医学部医学科は6年間)ただし、在学中の成績が芳しくない場合は、受給資格を失うことがあります。
採用予定者数	14名程度
選考方法	[推薦入試等]各学部ごとの推薦入試等の成績上位者 [前期日程]各学部ごとのセンター試験の成績上位者

#### かささぎ奨学金の申請数と採用数(平成28年度入学者)

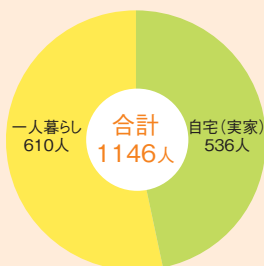
学部	教育学部	芸術地域デザイン学部	経済学部	医学部	理工学部	農学部	合計
申請数	185	154	211	284	432	172	1,438
採用数	2	2	3	2	3	2	14

#### その他奨学金

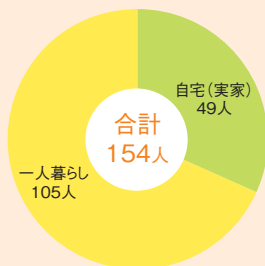
地方公共団体及び民間育英団体の奨学金については、奨学生の募集がある場合に学内掲示板等で案内しますので、申請を希望する場合は、学生生活課又は、学生課(医学部)に問い合わせてください。

## 佐賀大生の生活 (平成28年度新入生アンケート調査より)

### 住まいについて

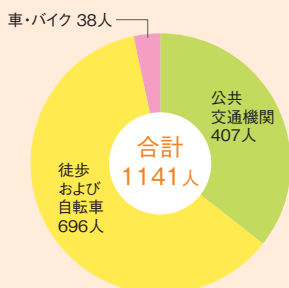


本庄キャンパス

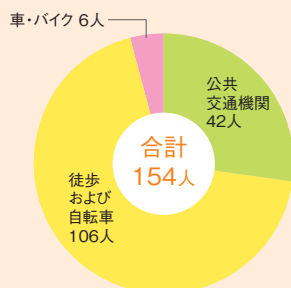


鍋島キャンパス

### 通学について



本庄キャンパス



鍋島キャンパス

## 通学に必要な費用および各駅の始発と終電

平成28年4月調べ

経路	手段	料金(一ヵ月)	時間	始発[平日]	最終[平日] 佐賀駅発
博多～佐賀	JR(普通)	13,610円	1時間	5:14	22:48
	JR(特急)	33,480円	40分	5:58	23:21
天神～佐賀	バス	25,800円	1時間16分	6:30	22:05
鳥栖～佐賀	JR(普通)	9,000円	25分	6:07	22:48
	JR(特急)	18,440円	17分	6:19	23:21
二日市～佐賀	JR(普通)	10,610円	39分	5:38	22:48
久留米～佐賀	JR(普通)	9,600円	31分	5:53	22:48

※料金は、学割適用価格。特急は、エクスセルパスを使用した場合の金額  
 ※上記データは、あくまでも参考データであるため、正確な情報を知りたい場合は、JR等にご確認ください。

### JR佐賀駅から自転車を利用する場合

JRを利用する学生の多くが、JR佐賀駅周辺の市営の駐輪場(有料:1ヵ月1,030円)に自転車を置いて通学に利用しています。自転車は、キャンパス内の移動にも便利です。

### JR佐賀駅からバスを利用する場合

佐賀駅から各キャンパスまではバスも利用できます。本庄キャンパスまでは約13分(200円)、鍋島キャンパスまでは約26分(320円)かかります。ただし、渋滞で遅れたり、雨の日には利用者が多くなることがあります。

## 生活費

### 自宅生

収入		支出	
小遣い	12,980円	食費	10,180円
奨学金	21,510円	交通費	9,730円
アルバイト	31,310円	教養娯楽費	6,360円
その他	800円	書籍代	860円
		勉学費	1,460円
		日常経費	4,080円
		電話代	3,890円
		貯金	26,410円
		その他	2,800円
<b>収入合計</b>	<b>66,600円</b>	<b>支出合計</b>	<b>65,770円</b>

### 一人暮らし

収入		支出	
仕送り	50,430円	食費	20,360円
奨学金	29,020円	住居費	46,360円
アルバイト	25,250円	交通費	1,380円
その他	1,910円	教養娯楽費	6,730円
		書籍代	1,570円
		勉学費	1,330円
		日常費	5,370円
		電話代	4,310円
		貯金	12,290円
		その他	1,820円
<b>収入合計</b>	<b>106,610円</b>	<b>支出合計</b>	<b>101,520円</b>

佐賀大学生生活協同組合調べ(2015年学生生活実態調査より)

## 一人暮らしについて

### アパート等の紹介

佐賀市にはアパート等の斡旋業者がたくさんありますが、佐賀大学生生活協同組合でも学生向けアパートの紹介および斡旋を行っております。

### 例:アパートの相場(共益費込)

価格	条件
28,000円	和室6畳、風呂トイレ別(本庄キャンパスまで自転車で5分)
35,000円	洋室6畳、風呂トイレ別(鍋島キャンパスまで自転車で5分)
47,000円	洋室7畳[セキュリティ付]、風呂トイレ別(本庄キャンパスまで自転車で5分)

※平均的には、約35,000円

### 学生寮[楠葉寮]について

項目	概要
収容定員	男子100名 女子50名 (空き部屋に応じて入寮者数を募集)
費用	月額5,300円(共益費込) 別途、光熱水料で5,000円程度を自己負担
部屋の形態	洋式個室(約6畳)。各部屋には、ベッド、整理箱、机、椅子、本棚が設置 風呂およびトイレは共同。各階に、補食室、洗面所、洗濯室、トイレあり。
入寮期間	原則として2年間
入寮条件	健康かつ自宅からの片道通学時間が公共交通機関で90分以上かかる人 上記該当者で家庭状況および経済状況を勘案して入寮者を決定
場所	本庄キャンパス内

# 相談窓口

## 大学生活に関する 様々な相談窓口があります。

大学生活は、自分の勉強したいこと、やりたいことを主体的かつ自由に行うことができます。その反面、自分の居場所が見つからなかったり、自分のやりたいことと現実とのギャップで悩んだりすることが生じるかもしれません。

一般的に、大学生が悩んだり、困ったりすることとして以下のようなものがありますが、こうした不安や悩みが生じた時、一人で悩まずに第三者に相談することも必要です。大学では様々な相談窓口を用意しています。

### ● 学生生活について

授業がわからない、ゼミで浮いている、サークルになじめない、相談するところが見つからない。

### ● 生活環境について

アルバイトがうまくいかない、経済的に困っている、家族との関係がうまくいかない。

### ● 進路について

就職活動をどうすればよいかわからない、自分の進路を決めきれない、社会に出るのが不安。

### ● その他

詐欺にあった、交通事故にあった、不審者に付きまどわれている。

### ● 人間関係について

友人との関係がうまくいかない、恋愛のことで悩んでいる、コミュニケーションができない。

## 学生なんでも相談窓口



「学生なんでも相談窓口」は、学生の皆さんのキャンパスライフにおける疑問や悩み、困っていることの内容に応じてアドバイスしたり、相談員(学内外の関係者)を紹介する窓口です。

## キャンパス・ソーシャルワーカー



何らかの理由で大学の講義等に出席できない学生や特別に支援が必要な学生に対して、キャンパス・ソーシャルワーカーが積極的に連絡を取り合い、場合によっては直接出向いて相談を受けるなどのアウトリーチ型の支援をします。

## カウンセラー相談窓口



「カウンセラー相談窓口」は、学生の皆さんの心や身体の相談、疑問や悩みなどについて、専門のカウンセラーに相談ができます。

## 学生支援室集中支援部門

悩みを抱える学生、病気や障害を持った学生や発達障害がある学生に対して、つまづきとなる部分や課題を学生本人と教職員との間で調整し、大学生活が円滑に送れるよう集中的にサポートしています。

## 身体・精神面上の相談



保健管理センターでは、身体的な健康についてだけでなく、就学上の問題や対人関係上の問題など、心理的、精神的な健康についても相談ができます。

## チューター(担任制度)

各学部において学生ごとにチューター(担任)がつけます。修学、進路選択、心身の健康などについて、アドバイスなどが必要な場合は、気軽に相談してみてください。

## 学生アドバイザー

教職員やカウンセラー以外にも学生によるサポート(ピアサポート)も実施されています。

## 新入生アドバイザー

新入生が入学して感じる疑問について、新入生アドバイザーが相談に応じます。「履修の仕方が分からない」「面白い授業を教えて欲しい」「建物が分からない」など気軽に相談することができます。

## 学習アドバイザー

授業で分からなかった点、自学自習のポイント、学習方法に関する悩みや疑問など学習上のさまざまな悩みや疑問について学習アドバイザー(大学院生)が相談に応じます。

## ノートテイク・手話通訳

支援を希望する聴覚障がい学生等に対し、ノートテイク、手話通訳等のサポートが受けられます。